

1 (令和7年7月分)

種 類	市況の概要
(水産物部の動向) 水 産 物 全 般	<p>7月の総入荷量は前年同月比で10%下回り、総取扱金額は前年同月を3%下回った。</p> <p>8月は、たちうおが旬を迎える。この時期のたちうおは、身が肥え、脂のりが抜群である。調理法は、定番の塩焼きはもちろんのこと、バターとの相性も良いためムニエル等でもおいしくいただける。</p> <p>特に鮮度が良いものは刺身で食べると格別である。是非、お試しください。</p>
鮮 魚	<p>鮮魚の入荷量は前年同月比で13%下回り、単価は11%上回った。</p> <p>品目別には、さわら、まだい(天然)の入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。はまち(天然)、すずきの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。</p>
冷 凍 魚	<p>冷凍魚の入荷量は前年同月比で8%上回り、単価は前年同月並みであった。</p> <p>品目別には、冷まぐろ、冷さばの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。冷かつおの入荷量は前年同月を上回り、単価は前年同月並みであった。</p>
加 工 水 産 物	<p>加工水産物の入荷量は前年同月比で10%下回り、単価は4%上回った。</p> <p>品目別には、塩銀さけ、塩さばの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。開干あじの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。</p>

※ 鮮魚には、貝類、淡水魚を含む。

主要品目	市況の概要
(鮮 魚)	
ま あ じ	宮城、石川、長崎で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で10%上回り、単価は7%下回った。
さ ば	宮城、富山で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で36%下回り、単価は24%上回った。
ま い わ し	鳥取、千葉で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で144%上回り、単価は45%下回った。
けん さ き い か	長崎で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で6%上回り、単価は前年同月並みであった。
は も (近)	兵庫、愛媛、徳島で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で4%下回り、単価は5%上回った。
あ ゆ	岐阜、和歌山、宮崎で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で13%上回り、単価は9%下回った。
太 物	入荷量は前年同月比で10%下回り、単価は前年同月並みであった。

※ 太物：まぐろ、きはだ、めばち

主要品目	市況の概要
(冷凍魚)	
冷 さ け	入荷量は前年同月比で7%上回り、単価は海外での需要の増加により14%上回った。
冷 え び	入荷量は前年同月比で31%上回り、単価は10%下回った。
(加工水産物)	
塩 さ け	入荷量は前年同月比で12%下回り、単価は14%上回った。
う な ぎ 蒲 焼	入荷量は前年同月比で39%下回り、単価は44%上回った。